

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 11 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	マニュアルの更新ができておらず、存在するマニュアルでは不十分なため、職員の理解の周知ができていない。	新しいマニュアルを作成するとともに、定期的な研修を実施し全職員が共有する。	年間の研修目標を掲げ早速12月から取り組んでいきます。	4ヶ月
2	10	家様の面会時の聞き取りや、要望などがしっかりできていなかった。	面会のたびに入居者の状況は説明しているが、家族様の思いや、こうあってほしい、こうして欲しいの要望を聴き出せるような配慮を行う。	面会時には、家族様の思いや要望等を聞きだし、ともに支援していけるように努力していきます。	6ヶ月
3	33	重要事項には看取りは掲げていませんが今後、必要性が重要になるのであれば、検討の方向性が必要になる	看取りに関しては、常時看護師が常駐していないことで、	家族様の希望や、ご本人の思いなどを重視しチームケアに取り組み、前向きに地域や医療従事者と連携していけるように話しあいをする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。